地域音楽コーディネーター養成講座【名古屋11月】

①「生涯学習と音楽」

地域音楽コーディネーターの仕事と今日的意義について

日本大学大学院、放送大学、各講師公益財団法人音楽文化創造 理事 久保田 慶一

1. 音・音楽とは何か?

・音=物体の振動が伝播され、聴覚によって知覚され、音として認知される外界からの刺激。



久保田慶一 『14歳からの新しい音楽入門』(スタイルノート、2021年) p.14

・音を聴いた人は刺激に対して、身体的に反応して、情動 emotion や感情 feeling が喚起される。



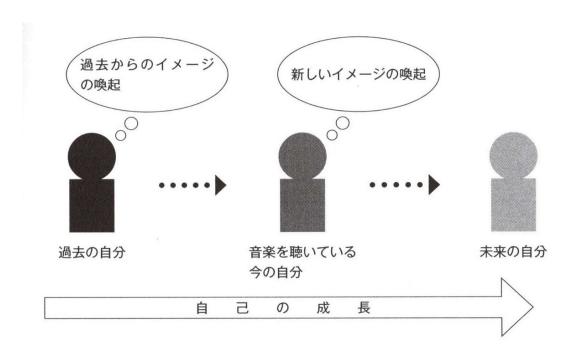
- ・音楽では楽音と噪音とが組み合わされて、さまざまな情動や感情を喚起する。
- ・聴く人のこれまでの知識や経験によって、これら情動や感情はさまざまである。

2. 音楽のチカラ/音楽を聴くチカラとは何か

- ・音楽のチカラ=情動や感情を喚起する音楽のチカラのこと。人は自然音からもさまざまな情動や感情を喚起されるので、演奏者の演奏技能のレベルは本質的な問題ではない。
- ・音楽を聴くチカラ=音・音楽を聴いて、自らの知識や経験に拠りながら、新たな世界を 作り出せるチカラ。

聴くあるいは「音楽にノル」という人の積極的な行為がないと存在しないチカラ。

- ・音楽のチカラは音楽を聴くチカラがないと、そのチカラは発揮されない。鼓膜は振動しているが、音・音楽として知覚されたり認知されたりしない。
- ・生涯音楽学習へと発展していく。



久保田慶一 上掲書 p.59

3. 音楽活動の「場」

- ・音楽活動の場=音楽のチカラと音楽を聴くチカラが「相互に作用」する場所である
- ・両者のチカラが相互作用する場所はさまざまである。

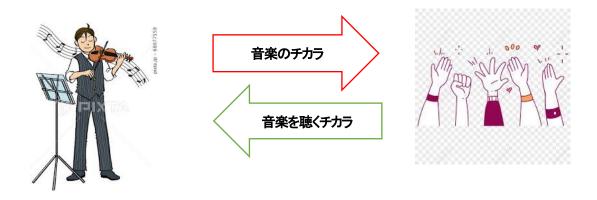


例1:合唱



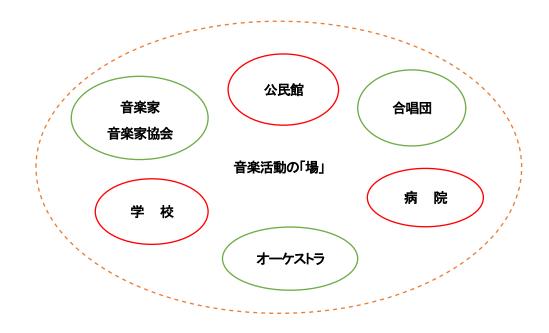
- ・同じ「言葉」を同じ「息」で歌う 言葉の意味(言霊)+「息=生き」
 - →相互に作用して、声を出す人たちの連帯感など 精神的なつながりが醸成される
- ・聴衆も言葉の意味(言霊)+「息=生き」を共有 することができる

例2:インタラクティブ(双方向型)演奏会



- ・インタラクティブ(双方向型)演奏会では、聴衆参加の演奏会が実施されることが多い。
- ・演奏者自身が、演奏前にトークをしたり、リズム遊びなどのアクティビティをしたりして、 これから演奏する曲に聴衆を導く役割を担う。(ティーチング・アーティストと呼ばれる)

例3:コミュニティ音楽=音楽活動の「場」の創出



4. 地域をコーディネートするとは

- ・地域に存在するコミュニティ形成の場所(学校、公民館、ホール、美術館、福祉施設、病院 etc.)を連携させて、地域の音楽資源を活用して、音楽活動の場、すなわち、音楽のチカラ と音楽を聴くチカラが相互作用する場所を創生することである。
- ・音楽のふたつのチカラの相互作用によって、地域コミュニティは活性され、地域の社会問題外 国にルーツをもつ人々との交流、地域による子育てなど)を解決する手段のひとつとなる。

5. 学校部活動の地域展開との連携

- ・学校部活動の地域展開=学校の文化部活動を地域の文化芸術活動に移行させる
- ・移行に伴う課題
 - O 指導者の養成:児童・生徒の教育の一環であることから、指導者に教育者としての資質が求められる
 - 〇 地域の文化施設等の連携
 - ・地域音楽コーディナーターの教育的役割
 - 子どもと地域の視点から見る必要性 → 子どもが学校から地域社会に移ることで、 そこから子どもたちと地域の大人たちとの出会いが生じる。
 - 子どもがやがて大人になり、地域の担い手となっていくという社会教育の場となるはずである → 大人の生涯学習の場にもなる。

【参考書】

久保田慶一 『新・音楽とキャリア』(スタイルノート 2019年)

同 上 『新しい音楽鑑賞 知識から体験へ』(水曜社 2019年)

同 上 『14歳からの新しい音楽入門』(スタイルノート、2021年)

エリック・ブース『音楽で世界を変える』(大島路子/大類朋美・訳 久保田慶一・監修・訳スタイルノート 2024年)

公益財団法人音楽文化創造では、こうした双方向型の演奏会の企画・実施に対して、助成しています。 詳しくは、法人公式サイト 「「国際音楽の日」記念事業に関する助成金」をご覧ください。

特集:音楽の力で地域をつくる 一音楽文化の創造

地域に展開する多様な音楽が取り持つ縁でつながる場・空間

音楽コーディネーター

文化ホール・公会堂

コンサート・発表会

生涯学習センター

音楽講座 コンサート・発表会

博物館

楽器博物館・展示・ 音楽科学講座・コンサート

図書館

CD、音楽図書 読書会・コンサート

公民館

音楽関連の社会教育講座 公民館の音楽事業・講座 公民館まつり 自主音楽グループ・団体の活動

保育園 幼稚園 こども園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 大学

地域学校協働活動 施設開放の音楽事業・講座

PTAコーラス

余裕教室の活用

土曜日活動 放課後活動

音楽部活動

発表会

コンクール・フェスティバル参加 ボランティア活動

放送大学

音楽講座

大学開放・地域連携

音楽講座・コンサート・発表会 芸術・文化コース

女性教育施設 青少年教育施設

音楽キャンプ・音楽合宿 夏休み事業・体験学習

国際交流・演奏旅行

各種団体の発表会・コンサート 自主音楽サークル・団体

地域

地域の文化祭・音楽祭 まつり・各種イベント 音楽ボランティア活動の場 学習成果の発表の場 各種団体の発表会・コンサート 任意の音楽サークル・団体 アマチュアオーケストラ団体 音楽による青少年育成活動

民俗芸能・伝統芸能

青年団による民俗芸能活動 地域の伝統芸能保存会活動

音楽教室

カルチャーセンター 個人教授 学習成果の発表の場 各種団体の発表会・コンサート 自主音楽サークル・団体 楽器店

7-社会教育 2017-7